

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

消せない過去と向き合うミステリー 柚月 裕子著 / 『慈雨』



集英社
小説

警察官を定年退職した神場智則は、妻の香代子とお遍路の旅に出た。42年の警察官人生を振り返る旅の途中で、神場は幼女殺害の発生を知り動揺する。16年前、自らも捜査に加わり犯人逮捕に至った事件に酷似していたのだ…。夫婦や家族の愛情、人との絆が丁寧に描かれ、読後、しみじみとした余韻を味わえる長編ミステリーです。

良い年を迎えるために読みたい絵本 かんべ あやこ作 / 『開運えほん』



あかね書房
児童書

「黒豆」を食べるのは、「まめで、元気に暮らせるように」。「羽根つき」は、「厄をはねとばすために」。おせち料理もたこあげも、七草がゆも、日本古来のお正月のさまざまな慣習には、新年が良い年になるよう「開運の願い」が込められています。読めば家族みんなでやってみたくなり、新年を楽しく過ごせるおすすめの本です。

アメリカが及ぼす影響を徹底解説 池上 彰著 / 『アメリカを見れば世界がわかる』



PHP 研究所
一般書

「2016年のアメリカ大統領選は、結果がどうなろうと、日本にとってパンドラの箱を開けてしまったのです。日本とアメリカの関係はどうあるべきか、日本はどんな姿勢で外交や防衛に挑むべきなのか、あらためて考える時期が来ています」と、池上氏が超大国アメリカが抱える問題や世界に及ぼす影響について徹底解説したおすすめの本です。

おばあちゃんの愛がこもった料理集 ガブリエーレ・ガリンバルティ著 / 『世界のおばあちゃん料理』



河出書房新社
娯楽・教養

世界を旅しながら知り合った、50か国58人の料理上手なおばあちゃんたちの自慢の味を、秘伝のレシピと美しい写真で紹介しています。それぞれの気候風土が育んだ食文化はとても興味深く、おばあちゃんたちの愛情をたっぷり感じるものばかりです。味とともに愛情も受け継がれるジェームズ・ピアード賞(2015年写真部門)を受賞作です。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

誰にでも、言い間違えをしたことがあると思います。

私は、言い間違えをしまして恥ずかしい思いをたくさんしました。気を付けようと思っても、つい間違ってしまうことが何度もあります。

今回、私がおすすめする本は、いろんな人の言い間違えた出来事が詰まっている『金の言いまつがい』という本です。

今月の案内人



大嶋 美月さん
〔町建設課〕

この本には、「クスッ」と笑ってしまうようなエピソードが書いてあったり、「あるある」と思

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

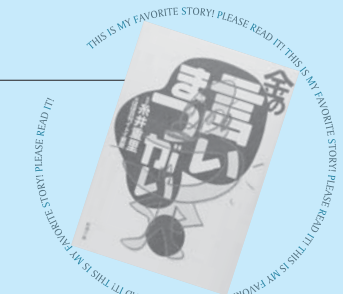
『金の言いまつがい』(糸井 重里著)

言おうとしたことと違ったことを言ってしまう「言いまつがい」だからこそ伝わる焦りや緊張や本音がある。正しい日本語を超えた楽しい日本語を紹介。

うようなエピソードだったりたくさん書いてあります。また、その言い間違えに対して、ツッコミも書いてあり、そのツッコミにまた笑ってしまいます。

それから、いろんな場面ページが分けてあるため、最初のページから順番に読まずに、気になったところから読んでみてもいいかもしれません。

誰が読んでもおもしろい本だと思いますので、ぜひ読んでみ



てください。

ただし、学校の朝読書の時間やバスの中で読むのは控えたほうがいいかもしれません。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 公民館主催講座のご案内

「郷土の歴史を訪ねて」

- 開催日時 1月24日(火) 午前9時30分～午後3時40分
- 集合場所 町生涯学習センター
- 行き先 御船町恐竜博物館、上益城消防組合消防本部、木原不動尊参拝
- 参加費 恐竜博物館入館料450円(昼食は各自負担)
- 定員 25人(定員になり次第申し込みを締め切ります)

正月遊び「かるたとり」

- 開催日時 1月21日(土) 午前10時～午前11時
- 会場 町農業研修センター「ろくじ館」
- お申し込み先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

▶ 出前講座・山出区 「歯周病について」

11月21日(月) 山出公民館で、「歯周病」をテーマに出前講座を開催しました。

講師の町総合保健福祉センターの高倉美保健師が、口腔(こうくう)保健ケアのための基本チェックと知識について説明。高倉保健



▲講師の高倉保健師から歯周病の原因を学ぶ受講生の皆さん

師は、「人は高齢になると歯茎が退縮し、歯の根っこが出てきて歯茎部分が削ら

れることで、歯磨きをするときに磨き不足が生じます。残存菌が増殖し口腔内が不潔となることで、虫歯や歯周病になりやすくなります」と歯周病の原因について解説しました。

また「嚥下(えんげ)障害や誤嚥(ごえん)性肺炎など、重大な病気を引き起こす原因にもなります。今日から早速、口腔ケアを行い口腔疾患の予防をして生活の質を高めましょう」と参加者へ力説しました。

▶ 主催講座・町民大学

万田坑と小袋焼見学

11月30日(水)、公民館主催講座・町民大学を開催し、参加者45人が荒尾市の万田坑と小袋焼窯元の見学を実施しました。

万田坑では、ボランティアから当時の日本の産業の先端技術を集結した機械設備や炭鉱で働く人の厳しさ



▲万田坑(荒尾市)の炭坑跡地を見学する参加者たち

などの説明を受けた参加者は、120有余年前の当時は、脳裏に浮かべていました。小袋焼窯元では、登り窯を見学。参加者は、説明を受けた後、展示場と併設する売店で好みの茶碗や湯飲みなどを購入し、「今夜から早速使いたいです」と話しました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■ 上益城地区社会人権教育研究集会 笑って元気になれる講演会を開催

12月15日(木) 町生涯学習センターで、上益城地区社会人権教育研究集会を開催し、啓発映画「ほんとの空」の上映と、おおいた観光特使の矢野大和さんが「笑って元気～予定通りにいかない人生～」と題し講演しました。

「ほんとの空」は、主人公が身近な人との交流を通して誤解や偏見に気づき、人と深く付き合うことや他者の気持ちを自分のこととして思うことの大切さなどを描いた内容で、

相手を思いやる気持ちを持つことの重要性を参加者に訴えました。



▶講師の矢野大和さんが笑いを交えて講演

講演会では、「自分の話は、笑いを入れることから「講演」を「口演」(口での演説) と言います」という講師の矢野さんが、人権問題を中心

に講演。町役場職員や観光大使など、さまざまな仕事を経験したことや身の回りで起こるエピソードなどを、笑いを交えながら話しました。

矢野さんは、「人生を楽しく元気に過ごすには、笑顔でいることが大切。笑いを通じて人権について考えてきましょう」と参加者に伝えました。

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)